

2021年7月30日
株式会社京葉銀行



京葉銀行「ショーウィンドーギャラリー2021<第Ⅱ期>」がスタート！

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）のショーウィンドーギャラリーでは、2021年8月2日（月）より、新たな伝統的工芸品を展示しますのでお知らせいたします。

【背景】

当行では、地域の皆さまに芸術や文化を身近に感じていただく場として、本店および千葉みなと本部に「ショーウィンドーギャラリー」を設置し、全国各地の伝統的工芸品をご紹介します。

人々の身近な生活用品として永く利用されている伝統的工芸品は、それぞれの地域の自然素材で作られているものが多く、持続可能な社会に向けた取り組みにも繋がっています。

【目的】

今年度は、“つなぐ”をテーマに、先人たちから受け継いだ技に新しい感性を加え、現代でも親しまれる作品を紹介しています。

第Ⅱ期は、「**躍如**」と題し、暮らしの中でいきいきとあり続ける伝統的工芸品を展示します。優れた技術や素材を活用して作られた“用の美”を、ぜひお楽しみください。

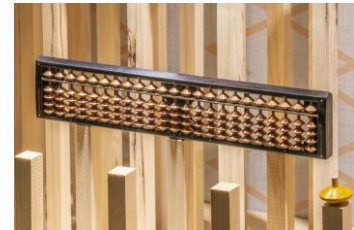
【第Ⅱ期・・・8月～11月】



木地玩具（千葉県）



行田足袋（埼玉県）



播州そろばん（兵庫県）



大館曲げわっぱ（秋田県）



波佐見焼（長崎県）

以上



京葉銀行ではSDGsへの取り組みに関するニュースリリースに、「SDGs 17の目標アイコン」を標示しています。

【SDGs : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)】

2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。